（参　考）

令和４年度 市町村職員研修事業実績等

１　市町村職員外国派遣研修

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

２　市町村職員国内先進事例研修（国内）

(1) 日程

令和４年１０月２５日（火）～令和４年１０月２８日（金）【４日間】

(2) 研修地及び研修テーマ

① 福島県富岡町
東日本大震災による福島原子力事故の事実と廃炉事業の現状

② 福島県大熊町
除去土壌などの安全な輸送、処理・貯蔵、再生利用の取組

③ 福島県双葉町
東日本大震災からの復興の現状、課題と防災・減災の取組

④ 福島県浪江町
再エネを活用した水素製造拠点と浪江町における水素利活用の取組

(3) 対象職員

① 研修実施時点において、原則として３５歳以下であること。

② 原則として５年以上の勤務経験を有すること。ただし、経験年数には、民間企業等での勤務経験年数（前歴換算）を含めることができるものとする。

(4) 参加人数

１６名（市町村等職員１３名、事務局３名）

参加市町村…赤平市、長沼町、雨竜町、寿都町、ニセコ町、厚真町、日高町、東神楽町、津別町、置戸町、清水町、芽室町、別海町

(5) 経費

① 協会負担：参加費用のうち交通費（集合場所と研修地の往復に要する費用及び研修中の移動に係る費用）、意見交換会費

② 市町村負担：在勤地から集合場所までの交通費、研修期間中の宿泊代及び食事代